



川の上で読書を楽しむ  
イベント「広島アウトドアブックカフェ」が28日、ひろしまゲートパーク（広島市中区）横の本川沿いである。鷲崎大（同区）4年の木村侑平さん（22）が卒業プロジェクト

木村さんは岩国市出身。大学進学を機に広島市内に住み始め、街中の自然の豊かさに心引かれた。一方で同世代の人々が流出に課題を感じ、定住

する。

川の上で読書を楽しむ  
イベント「広島アウトドアブックカフェ」が28日、ひろしまゲートパーク（広島市中区）横の本川沿いである。鷲崎大（同区）4年の木村侑平さん（22）が卒業プロジェクト

## 川の流れ感じて ゆつたり読書を

28日中区 叡啓大生企画



会場の川辺でイベントへの意気込みを語る木村さん

として企画した。「広島の自然を楽しむ玄関口にしてもらいたい」と準備を進める。椅子やテントを置いた河川敷に、絵本や実用書約50冊を並べる。スタン

ドアップパドルボード（SUP）用のボードに載せた椅子に座り、ゆったりとした川の流れを感じながら読書ができる。飲み物や菓子の提供もある。

につながる街の魅力向上をテーマに昨年から研究を続けてきた。会場では来場者に広島の自然的魅力についてアンケートを実施し、イベントの効果を調べる。

「卒業後は友人と広島

で起業し、水上交通やイベント企画に携わりたい」と話す木村さん。「自然のボテンシャルを生かすイベントにしたい」と意気込む。無料。午前10時～午後3時。  
(高橋寧々)